SEIYUKOGYO

2025年8月26日

各 位

会 社 名 成 友 興 業 株 式 会 社 代表者名 代表取締役社長 細沼 順人 (コード番号:9170 名証メイン市場) 問合せ先 取締役常務執行役員 経営企画部長 齊藤 衛 (TEL. 03-3538-4111)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025年9月期の通期業績予想について下記のとおり修正いたしましたので、 お知らせいたします。

1.2025年9月期 通期連結業績予想数値の修正 (2024年10月1日~2025年9月30日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純 利 益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,000	880	830	497	176.88
今回発表予想 (B)	15, 000	1, 100	1,000	600	213. 28
増 減 額 (B - A)	▲ 2,000	220	170	103	36. 40
増 減 率 (%)	▲ 11.8	25. 0	20. 5	20. 7	20. 6
(参考)前期通期実績 (2024年9月期通期)	13, 718	823	796	478	183. 88

2. 業績予想を修正した理由

2025年9月期連結業績予想について、建設事業においては、工事の大型化並びに工種の多角化を成長戦略として位置付けて取り組んでいるため、今期は手間がかかる割には収益性の低い小規模工事の受注を多数抑制した結果、売上については減少見込みとなりました。その一方で、収益性の改善が図られたことで利益率が向上し、増益となりました。環境事業においては、上半期は搬入量が低迷したものの、第3四半期以降においては搬入量が回復し、通期では上半期の減少分を補うには至らず減収となりました。売上の減少に対して利益面では、DME工法(乾式磁力選別)により浄化された土壌の現場利用量の増加に伴い二次処理費の削減に繋がり、利益率が大幅に改善しました。

上記の結果、通期における業績予想は2025年8月7日公表時点より売上高は下回り、営業利益、経常利益 及び親会社に帰属する当期純利益は上回る見通しとなったため、業績予想を修正するものであります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以上